

御幸中学校区 地域教育会議

学校・家庭・地域の『わ』で支える、子どもたちの成長

1. 組織の強み：4校一体の強力なネットワーク

御幸中学校区地域教育会議は、御幸中学校、御幸小学校、西御幸小学校、戸手小学校の4校で構成されています。

小中連携の土壌：中学校とその校区内の3つの小学校が緊密に連携しており、義務教育9年間の連続性を持った支援体制が整っています。

多様な構成メンバー：学校関係者（教職員・PTA）だけでなく、町内会・自治会などの地域住民や行政が共に活動しています。

2. 活動の目的：地域に根ざした「顔が見える関係」

「地域と学校と家庭のつながりを深めること」を重点方針に掲げ、子どもたちが地域の一員として安心して過ごせる環境づくりを目指しています。

健全育成の推進：地域全体で子どもたちを見守る「地域教育力」の向上を図っています。

情報共有の場：定期的な会議を通じて地域の現状や課題を共有し、解決に向けた協力体制を築いています。

3. 具体的活動

御幸中学校区地域教育会議では、子どもたちが地域の一員として意見を発信する場を大切にしています。その核となるのが「子ども座談会」です。

「地域をより良くするために何ができるか」を、大人が決めるのではなく子ども自身が考え、言葉にしています。

小学生と中学生が直接対話することで、中学生がリーダーシップを発揮し、小学生がその姿を目標にする良い循環が生まれています。

毎年 年度末に発行している広報誌「From4」で地域の教育活動を広く周知することで、さらなる協力の輪を広げています。



